

平成30年6月4日
東部農林振興センター出雲事務所農業普及部

標題 出雲圏域プランの折り返し、プロジェクト合同会議を開催

(ダイジェスト)

5月29日、JAしまね出雲地区本部において、出雲圏域5プロジェクトの合同会議を開催しました。プランも折り返しを迎え、前半の成果を地域に波及するとともに、残された課題解決に向け、関係機関・団体が一体的に取り組むことを確認しました。

出雲圏域では、5つの地域プロジェクトを立ち上げ、プロジェクト毎に年度計画を作成し、進行管理を行っています。

平成28年度からは、市、JA、普及の関係機関・団体が一体となって計画的かつ組織横断的にプロジェクトに取り組むため、合同会議を年3回程度開催しています。

本年1回目となる会議では、各機関の部課長等26名が出席し、各機関の平成30年度主要事業計画及び各プロジェクトの平成30年度活動計画について、情報・意見交換等を行いました。

【H30年度の主な活動内容】

①水田農業PJ

出雲水田農業5モデルの地域波及・展開（重点地区の設定と活動支援）

②野菜・花き再生PJ

集落営農組織への野菜・花き生産の推進（ブロッコリー、キャベツ等）

③果樹再生PJ

優良系統デラウェアへの改植拡大（11ha→16ha）

④畜産再生PJ

新規集落放牧の取り組み（1集落→2集落）

⑤多様な担い手PJ

集落営農の組織化・法人化（66法人→67法人）



今後、合同会議では、中間、実績検討するとともに、PJに掲げた目標達成に向け活動を展開していきます。

<会議の様子>